

## 中東知的財産ニュースレター Vol. 65

### ◆ 目次

#### 1. 主要トピック

##### アラブ首長国連邦

- ・ UAE とインドネシアが包括経済連携協定（CEPA）に署名

##### サウジアラビア

- ・ サウジアラビアが WIPO 加盟国総会の会合に参加
- ・ 家畜の悪性疾患に対してサウジの学生たちが解決策を提示

##### トルコ

- ・ トルコ特許商標庁（TURKPATENT）が 2022 年上半期の統計報告を発表

##### シリア・アラブ共和国

- ・ マドリッド協定議定書に基づく国際登録に関する個別料金の改定

##### クウェート

- ・ 模倣品売買に対するクウェート商工省のエンフォースメント

#### 2. 他のトピック

トピック多数のため、文末を参照。

---

## ◆ ニュース

1. 主要トピック

## アラブ首長国連邦

UAE とインドネシアが包括経済連携協定（CEPA）に署名<sup>12</sup>

UAE とインドネシアは、両国の関係強化を企図して新たな経済協定に署名した。この協定により、インドネシア企業が UAE 市場への輸出を拡大するための新たなルートが構築されるものと予想されている。今回の CEPA はインドネシアが湾岸諸国と締結した初の協定であり、UAE にとっては東南アジア諸国と締結した初の協定となる。

インドネシアの通産大臣 Zulfikli Hasan 氏と、UAE の経済相大臣 Abdullah bin Touq Al-Marri 氏が上記の協定に署名した。<sup>3</sup> 証人として署名に立ち会ったのは、インドネシアの Joko Widodo 首相と、UAE の Sheikh Mohamed bin Zayed Al-Nahyan 大統領である。

CEPA 締結に至るまでの会談では、関税の撤廃や 2 国間の投資の促進など、UAE-インドネシア間の通商システムを効果的に向上させるための様々な方法について協議が行われた。協定の全文はすぐには公開されなかったが、観光、知的財産権、それぞれの国のハラル認証の相互承認といった章が協定に含まれていることはわかっている。

この協定は、インドネシア企業に大きな変革をもたらすものとなるだろうと期待されている。この協定によって、インドネシア企業が UAE に進出するための新たなルートが開かれることが予想されるからである。その場合、UAE は他の中東諸国への輸出のためのハブとして機能することになる。

## サウジアラビア

ブランド保護のためのエンフォースメントに関する監督責任が SAIP に移管される<sup>45</sup>

ヒジュラ歴 1439 年 9 月 14 日（西暦では 2018 年 5 月 29 日に当たる）に示された閣僚理事会の決定に従い、サウジアラビア知的財産総局（SAIP）はサウジアラビアにおいて、ブランド保護のためのエンフォースメント事案につき管轄権を有する当局となった。このような事案には、サウジアラビア国内の知的財産に関係する事案（ブランドの保護、スポンサーシップ、エンフォースメント、適用法規に従った直接的な監督等）がすべて含まれる。

<sup>1</sup> <https://www.arabnews.com/node/2115221/world>

<sup>2</sup> <https://www.mofaic.gov.ae/en/missions/jakarta/media-hub/embassy-news/cepa>

<sup>3</sup> <https://twitter.com/MohamedBinZayed/status/1542873742480637954>

<sup>4</sup> <https://mci.gov.sa/en/mediacenter/News/Pages/20-07-22-01.aspx>

<sup>5</sup> <https://twitter.com/MCGovSA/status/1549778927069143042>

商標関連のすべての業務は、商業投資省の管轄部局からサウジアラビア知的財産総局（SAIP）に移管され、それらは SAIP の職務となる。移管される職務の中には、アラブ諸国の商標法（商標制度）に関する湾岸協力会議（GCC）の決定に従ったサウジ国内の商標登録などが含まれる。

### サウジアラビアが WIPO 加盟国総会の会合に参加<sup>6789</sup>

サウジアラビア知的財産総局（SAIP）は、サウジアラビアの代表として、2022 年 7 月 14 日から同月 22 日にかけてジュネーブ（スイス）の WIPO 本部で開催された WIPO 加盟国の第 63 回総会に参加した。SAIP の代表団を率いたのは SAIP の最高経営責任者（CEO）を務める Abdulaziz bin Mohammed Al-Swailem 博士であり、他に SAIP の職員数名が代表団に含まれていた。

Abdulaziz Al-Swailem 博士は加盟国への演説の中で、知的財産の分野におけるサウジアラビアの発展を強調した。この際と同博士は、WIPO が管理しているナイロビ条約その他の条約など、サウジアラビアが加入している条約の数が近年増えている、という点に言及している。サウジアラビアが加入した条約の数は合計で 12 に達している。

同博士の演説では別の取組も強調されている。知財関連の事案を効果的に処理できる裁判官の養成を目的として SAIP が着手した各種の研修や指導プログラムが存在することである。SAIP は知的財産権エンフォースメントの手続を公開するとともに、大学や研究センター向けに知的財産ポリシーの指導を開始している、と同博士は説明した。

Al-Swailem 博士は今回の機会を利用して、SAIP が（官民セクターの協力を得て）「あなたのアイデア\_私たちの未来」（Your Ideas\_Our Future）というテーマを掲げて今年の「世界知的所有権の日」を祝したことに言及した。祝賀プログラムには、サウジアラビア各地で行われた一連のイベントや啓発キャンペーンが含まれていた。同博士はさらに、SAIP には最近もうひとつ祝うべきことがあったと述べた。「特許付与数 10,000 件」の記録が達成された。さらに、10,000 件目の特許の付与と同時期に、出願件数の 30% 増と SAIP の特許審査官の増員が実現されている。

### 家畜の悪性疾患に対してサウジの学生たちが解決策を提示<sup>10</sup>

サウジアラビアの大学に通う 2 人の学部生、プリンス・サタム・ビン・アブドゥルアジズ大学に在籍していた Fahad Shaya Al-Mutib と Abdullah Fahad Al-Dosari は、ペガヌム・ハルマラ（Peganum harmala）と呼ばれる植物（野生のミカン、アフリカミカンとも呼ばれる）から単離さ

<sup>6</sup> <https://www.saip.gov.sa/en/news/1323>

<sup>7</sup> <https://twitter.com/SAIPKSA/status/1547526832366518272>

<sup>8</sup> <https://twitter.com/SAIPKSA/status/1547761324058218497>

<sup>9</sup> <https://www.arabnews.com/node/2123096/saudi-arabia>

<sup>10</sup> <https://www.arabnews.com/node/2123456/saudi-arabia>

れた化学物質に関する特許を取得した。この物質は、口蹄疫という感染力の強い家畜伝染病に対抗する有望な武器となりそうである。口蹄疫は、家畜の群れを壊滅させ、農家に破滅をもたらす病気として知られている。2人の学生による発見は、家畜にワクチンを投与してウイルス性の感染症から守るという免疫付与の出発点となるだろう。

プリンス・サタム・ビン・アブドゥルアジズ大学の生薬学教授 Maged Saad Abdel-Kader のアイデアに触発され、2人の学生は植物ベースの成分を使用するようになった。特に、ペガヌム・ハルマラには、以前から農家が牛の口蹄疫の治療に普通に用いていた物質であるという実績があった。学生たちが指導教官の指南の下に研究に着手したのは、2019年のことであった。

伝統的な治療法によれば、農家が口蹄疫を治療する際には、大量のペガヌム・ハルマラを丸1日以上にわたって水に浸しておき、植物体から化学物質が水中に溶け出すのを待って、その水を牛に飲ませる。

2人の研究は、植物の採集、化学物質の抽出といった様々な段階を経て進められ、最終的には、カイロにあるエジプト軍獣医学病院 (Armed Forces Hospital for Veterinary Medicine) のウイルス学研究所に物質のサンプルが送付された。

こうした手順全体を実践する過程で、研究者たちはいくつもの難関に直面した。特に、ターゲットとなるウイルスに関する実験を実施できる研究施設を見つけるのは一苦勞であったし、研究プロセスには長い時間がかかる上、手順が複雑だという問題もあった。

## トルコ

### トルコ特許商標庁 (TURKPATENT) が 2022 年上半期の統計報告を発表<sup>11</sup>

トルコの産業技術大臣を務める Mustafa VARANK 氏は、2022年1月～6月にトルコ特許商標庁が受け付けた国内の産業財産出願の件数は126,783件であったと報告した。

<sup>11</sup> <https://www.turkpatent.gov.tr/haberler/turkpatente-6-ayda-126-bin-783-yerli-sinai-mulkiyet-basvurusu-yapildi>

この発表の際に、以下の統計データが提示されている。

1	地理的表示登録の出願件数	1149
2	特許	3657
3	実用新案	3229
4	商標	87,932
5	意匠	31,965

Varank 大臣は全体的な状況を検討し、すべての知的財産について出願件数が増加しているという点を強調し、国内の産業財産の件数は著しく増加していると力説した。

また、特許出願件数が上位 50 位までの事業体の中に 14 の大学が含まれていることも、この統計から見て取れる。大学が行った特許出願と実用新案出願の件数は 333 件であった。

## シリア・アラブ共和国

### マドリッド協定議定書に基づく国際登録に関する個別料金の改定<sup>12</sup>

シリア・アラブ共和国政府は世界知的所有権機関（WIPO）の事務局長に対し、マドリッド協定議定書（マドリッド・プロトコル）の第 8 条(7)に基づきシリア・アラブ共和国に関して支払われる個別料金（individual fee）の金額を改定する旨の宣言に関する通知を交付した。

2022 年 9 月 2 日から適用される改定料金は以下のようにになっている。

- 国際出願の時点または出願後にシリア・アラブ共和国が指定された場合——商品または役務の各区分につき 180 スイスフラン。この金額は、現行料金の 92 スイスフランから値上げされている。
- シリア・アラブ共和国を指定国とする国際登録の更新時——商品または役務の各区分につき 180 スイスフラン。この金額は、現行料金の 92 スイスフランから値上げされている。

<sup>12</sup>

[https://www.wipo.int/edocs/madrdocs/en/2022/madrid\\_2022\\_23.pdf?utm\\_source=WIPO+Newsletters&utm\\_campaign=06bec7bfab-EMAIL\\_CAMPAIGN\\_2022\\_07\\_08\\_12\\_34&utm\\_medium=email&utm\\_term=0\\_bcb3de19b4-06bec7bfab-256858853](https://www.wipo.int/edocs/madrdocs/en/2022/madrid_2022_23.pdf?utm_source=WIPO+Newsletters&utm_campaign=06bec7bfab-EMAIL_CAMPAIGN_2022_07_08_12_34&utm_medium=email&utm_term=0_bcb3de19b4-06bec7bfab-256858853)

以下のいずれかに該当する場合、改定後の新料金が適用される旨が宣言されている。

- a) シリア・アラブ共和国を指定国とする国際出願が、2022年9月2日以降に本国官庁によって受理された場合。
- b) シリア・アラブ共和国が出願後の指定の対象となり、2022年9月2日以降に、事後指定の申請書が、権利者が属する締約国の官庁によって受理されるか、事後指定の申請書が同日以降に WIPO 国際事務局に直接提出された場合。
- c) シリア・アラブ共和国を指定国とする国際登録が2022年9月2日以降に更新された場合。

## クウェート

### 模倣品売買に対するクウェート商工省のエンフォースメント<sup>1314</sup>

違法な模倣品売買の慣行を取り締まるため、クウェート商工省（MOCI：Ministry of Commerce & Industry）は、模倣品を販売に供している店舗の強制捜査を何度かにわたって実施した。強制捜査の事例には以下のようなものがある。

1. 模倣品の自動車用オイルフィルターを販売していた店舗2か所が MOCI 職員による強制捜査の対象となった。これにより商品が押収され、問題の店舗は閉鎖を命じられた。<sup>15</sup>
2. 模倣品のブランド物の衣類、バッグ、靴、アクセサリを販売していた店舗が強制捜査の対象となり、当該店舗に関する報告書が MOCI から発行された。<sup>1617</sup>
3. 別の報告書の中で、MOCI は、模倣品の衣類を販売していた店舗7か所が強制捜査の対象となったと述べている。<sup>18</sup>

## 2. 他のトピック

### アラブ首長国連邦

・Gulf BPG と AIPPI UAE が知的財産法規に関する情報交換を定めた覚書に署名し、違法行為対策における相互協力を約束。（2022年7月1日）

<https://www.facebook.com/brandownersprotectiongroup/photos/a.758603834504581/1671311936567095/>

<sup>13</sup> <https://twitter.com/mociq8/status/1547463660263571456>

<sup>14</sup> <https://twitter.com/mociq8/status/1551128802146881538>

<sup>15</sup> [https://twitter.com/mociq8/status/1544998475745591297?cxt=HHwWgoCw1bH79\\_AqAAAA](https://twitter.com/mociq8/status/1544998475745591297?cxt=HHwWgoCw1bH79_AqAAAA)

<sup>16</sup> <https://twitter.com/mociq8/status/1544975351117451264?cxt=HHwWgMC44a257fAqAAAA>

<sup>17</sup> <https://twitter.com/mociq8/status/1552218265404989440>

<sup>18</sup> <https://twitter.com/mociq8/status/1548544418101223424>

・商業詐欺と商標偽造の取締りにおける協力・調整体制を強化するため、アブダビ関税局が知的財産権の保護に関して商標権者協議会との覚書に署名。(2022年7月5日)

<https://twitter.com/AbuDhabiCustoms/status/1544333741803409409?cxt=HHwWgsC87ePWye4qAAAA>

・シャルジャ警察 (SP) の交通パトロール課は、シャルジャ首長国経済省が承認した「産業モデル」に該当する知的財産権4件の取得を発表。(2022年7月18日)

<https://wam.ae/en/details/1395303067162>

・UAE 大統領のフランス訪問の際に、経済・通商面における両国の協力の新たな側面が明らかにされる予定。(2022年7月19日)

<https://wam.ae/en/details/1395303067516>

<https://www.khaleejtimes.com/uae/uae-presidents-speech-drafts-roadmap-for-countrys-economic-development-says-economy-minister>

・UAE の経済発展と競争力強化のためのロードマップ：最近の知的財産法規改正はクリエイティブ産業の成長に寄与するとともに、新たな投資を引き寄せている。(2022年7月21日)

<https://wam.ae/en/details/1395303068076>

・英国のメディア制作会社 Cambridge IFA が授与するグローバル・グッド・ガバナンス賞の3部門をドバイ電力水道公社 (DEWA) が受賞。(2022年7月21日)

<https://wam.ae/en/details/1395303068094>

<https://3g-summit.com/winners.php>

<https://www.dewa.gov.ae/en/about-us/media-publications/latest-news/2022/07/dewa-wins-3-global-good-governance-3g-awards-from-cambridge-ifa-in-the-uk>

・商業詐欺の取締りと、公衆衛生および国家経済を阻害する粗悪品/模倣品取引の防止を目指す連邦租税庁 (FTA) の視察件数は過去6か月間に104%増加した。(2022年7月22日)

<https://wam.ae/en/details/1395303068351>

<https://tax.gov.ae/en/media.centre/news/federal.tax.authority.intensifies.its.efforts.by.increasing.inspections.visits.104.percent.in.6.months.aspx>

・ UAE 商標法は安全な知財環境を保証する柱となる。(2022年7月28日、2022年7月29日)

<https://www.khaleejtimes.com/business/uae-trademarks-law-a-key-pillar-to-ensure-safe-ip-environment>

<https://gulfnews.com/business/markets/uae-raises-penalties-on-trademark-violations-to-dh1m-in-get-tough-move-1.1659071814148>

<https://twitter.com/Economyae/status/1552722580263542787>

## サウジアラビア

・ サウジアラビア知的財産総局 (SAIP) は、公安・民間防衛部の協力を得て、模倣品が保管されていたアパートから商品を押収。(2022年7月4日)

<https://twitter.com/SAIPspokesman/status/1543994903239204865?cxt=HHwWgoCx6ePLr-0qAAAA>

・ 知的財産に関する戦略的パートナーシップの強化を目指して、サウジアラビアが傍聴者として世界知的所有権機関 (WIPO) の総会に参加する件につき、SAIP と各国の特許当局/特許団体との間で二国間協議が実施された。(2022年7月14日、2022年7月15日)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1547839729730629632>

<https://www.saip.gov.sa/en/news/1323>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1547526832366518272>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1547761324058218497>

<https://www.arabnews.com/node/2123096/saudi-arabia>

・ 特許出願の審査プロセスの迅速化を目的として、欧州特許庁との特許早期審査プログラム (PPH) が発効。(2022年7月22日)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1550142253275955203>

## トルコ

・ 国、地域および国際レベルの特許出願において提出される願書の一部となる配列リストは、WIPO の基準である ST.26 に従わなければならない。(2022年6月30日)

<https://www.turkpatent.gov.tr/en/announcements/wipo-sequence-validator>

<https://www.wipo.int/standards/en/sequence/index.html>

<https://www.wipo.int/export/sites/www/standards/en/pdf/03-26-01.pdf>



- ・ アルバニア財務経済省の産業財産総局とトルコ特許商標庁が協力に関する覚書に署名。  
(2022年7月15日)

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1547958992600584193>

- ・ 農業会議所がシマウ産の栗に関する地理的表示登録証を発行。(2022年7月21日)

<https://twitter.com/CemilBASPINAR/status/1550074152454918144>

## クウェート

- ・ 2022年上半期におけるクウェート通商産業省の実績。(2022年7月19日)

<https://twitter.com/mociq8/status/1549288070020726784>

<https://www.moci.gov.kw/en/economic-newsletter/economic-newsletter-2022/>

## バーレーン

- ・ 「知的財産保護」というテーマのテレビ企画で、バーレーン商工省の貿易・産業財産部が取り上げられる。(2022年7月19日)

<https://www.facebook.com/moicbahrain/videos/463033482304259>

## オマーン

- ・ 小エビ養殖技術を展開するため、シンガポールの企業 Blue Aqua International がオマーンの Fisheries Development Oman との覚書に署名。(2022年7月25日)

<https://www.omanobserver.om/article/1122728/business/economy/singaporean-firm-inks-mou-to-support-omans-aquaculture-industry>

<https://blueaquaint.com/blue-aqua-and-fisheries-development-oman-joins-hands-to-develop-omans-aquaculture-sector/>

## カタール

- ・ 文学的および芸術的著作物の保護に関する国際同盟（ベルヌ同盟）の議長国にカタールが就任。(2022年7月25日)

<https://hukoomi.gov.qa/en/news/qatar-wins-presidency-of-international-union-for-protection-of-literary-and-artistic-works>

## パレスチナ

- ・ 国家経済省が賞味期限の切れた模倣品の菓子4トンを押収。(2022年7月1日)

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=394474152713085&set=a.286793916814443>

### **GCC（湾岸協力会議）**

・湾岸協力会議事務局と WIPO が覚書に署名。（2022 年 7 月 14 日、2022 年 7 月 15 日）

<https://twitter.com/GCCSG/status/1547541106069573633>

<https://twitter.com/GCCSG/status/1547884599899869184>

### **中東全域**

・米国通商代表部（USTR）が最近発行した 2021 年度の「悪質市場報告書」（2022 年 7 月 20 日）

[https://ustr.gov/sites/default/files/IssueAreas/IP/2021%20Notorious%20Markets%20List.pdf?](https://ustr.gov/sites/default/files/IssueAreas/IP/2021%20Notorious%20Markets%20List.pdf?utm_source=hs_email&utm_medium=email&_hsenc=p2ANqtz-_fY-9IMzCYZSqDEFkNL1gdblt5cJ2MIzmlaDTmEAAzcOjmWqA4w_K-Zw8oQm1zbs24wWVw)

[utm\\_source=hs\\_email&utm\\_medium=email&\\_hsenc=p2ANqtz-\\_fY-](https://ustr.gov/sites/default/files/IssueAreas/IP/2021%20Notorious%20Markets%20List.pdf?utm_source=hs_email&utm_medium=email&_hsenc=p2ANqtz-_fY-9IMzCYZSqDEFkNL1gdblt5cJ2MIzmlaDTmEAAzcOjmWqA4w_K-Zw8oQm1zbs24wWVw)

[9IMzCYZSqDEFkNL1gdblt5cJ2MIzmlaDTmEAAzcOjmWqA4w\\_K-Zw8oQm1zbs24wWVw](https://ustr.gov/sites/default/files/IssueAreas/IP/2021%20Notorious%20Markets%20List.pdf?utm_source=hs_email&utm_medium=email&_hsenc=p2ANqtz-_fY-9IMzCYZSqDEFkNL1gdblt5cJ2MIzmlaDTmEAAzcOjmWqA4w_K-Zw8oQm1zbs24wWVw)

[http://8089757.hs-sites.com/iacc-legislative-and-policy-round-up-summer-](http://8089757.hs-sites.com/iacc-legislative-and-policy-round-up-summer-2022?_hstc=116220249.cfa876bf67d07436830e50300ab4823f.1652859513446.1657719407690.1658406020478.12&_hssc=116220249.1.1658406020478&_hsfp=3066615885)

[2022?\\_hstc=116220249.cfa876bf67d07436830e50300ab4823f.1652859513446.1657719407690](http://8089757.hs-sites.com/iacc-legislative-and-policy-round-up-summer-2022?_hstc=116220249.cfa876bf67d07436830e50300ab4823f.1652859513446.1657719407690.1658406020478.12&_hssc=116220249.1.1658406020478&_hsfp=3066615885)

[.1658406020478.12&\\_hssc=116220249.1.1658406020478&\\_hsfp=3066615885](http://8089757.hs-sites.com/iacc-legislative-and-policy-round-up-summer-2022?_hstc=116220249.cfa876bf67d07436830e50300ab4823f.1652859513446.1657719407690.1658406020478.12&_hssc=116220249.1.1658406020478&_hsfp=3066615885)

[特許庁委託]

中東知的財産ニュースレター Vol. 65

[著者]

United Trademark & Patent Services [UTPS]



[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO  
日本貿易振興機構(ジェトロ)

2022年8月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、United Trademark & Patent Services が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。